として第三

追

加

経

済

対

策

補の

正財

# <発行元>

山下雄平後援会 〒840 - 0801 佐賀県佐賀市駅前中央 三丁目6-11 TEL:0952-37-8290 FAX:0952-37-8291

立させることができました。一月十八日に召集される次期通常国 計 計九本に加えて、臨時国会が十二 .けて、事業規模七十四兆円の追加経済対策も取りまとめ 国会が十二 月五 生 殖 補助医療の民法特例法などの議員立 日に閉会しました。 政府が提出した法 いました。 法として成

## 交付金 ワクチン確保

機を算 논 \_ \_ に 向 上 し 計三 け ま 年 次 す。 計画 体 ク 制

医 兆 初 予 源

円 療

予

急包括 を拡 を チン 支 分援す  $\mathcal{O}$ 充 して 支援  $\mathcal{O}$ 整 確 る 備 交付: 保ほ病 を か、床 進 確 め接 金 種 ワ保 る

ナけル フ T チ ま V ナァ 管 ス る で政 ワ 1 ま をに す 社 府 カチン 仕がら供 全国民 る + す 確 が保 必 度 要  $\mathcal{O}$ 民 す が 環 は 給 P 米 る  $\mathcal{O}$ とし 国 あ 境 マをモ ワ イ受デ ク ŋ で  $\mathcal{O}$ 

律・条約 年 会に 前 半 時途体も方 間がの増創自 を決裁額生治 て店時途体もらへ間がの増 質は特生 決められます。 年 度 短 の

しな け す。 れ 台 特 ば規 殊 模 な け で 冷 ま 整 凍 せ備 庫

臨 体 縮 時 向 によって す。 れ、 L 交け にた 付の 自 も飲営 金 充食業使治 地 した。 昇 を 0

れます。 税 金 制 改 正

## れ時新 課た税評 点 コ 基 口 準ナ 上えが発 強

間 据 たえ置く、課税が産ので とに なり く税産額価措額税が替 ま置をに

対応を打て応じて っ切や

で行 生 取年い ょ 前 L は、 いって るこ わ  $\mathcal{O}$ 

れ経 ない対応これから 目 きます。 らも 感 染

子容で供供らこ問自例殖今 提で特のにののに民法補国 同よ第し性れ 意る三てをて て提 る産供三定係ま卵第し表審の立としが者めをれ子三たし議民し た。 込で すが すが すが が が が が が が が が は の の で 新 め が が 出 通 過 二 口 け が な 境 望 し し で 所 年 か か が で ます。 規た生のる民たの者 で法た ま も流子外が て安法殖定 新あれバの閉国い定的補 L がン精 ||内で まなな助てれし状親医いま てれ 7 ま強 ク子 まを利いた。に 子療な 関がか法 可用クば療能す・、の 置係進つ律

定女ま卵内法子提か

用も す不政 る妊 方治は 針療 で を す保年 が険度 適 い制そ き度れ まのま 充 で 実の を間 図は つ助

て成

をはがに、同よ

なれる療子

子合夫供

りはいた場に提

い定我夫意る

な否



革刃 但 弄年 Ħ. 习区

度 度 決

第三

次

補 費

正

予

算

0 8

事

業

は二〇

を

策

定

する方

まし

○最の災 年終三減 も年か、 がを 五ら の五年間で総政府は二一年 政府は二一年 年も佐 兆 円 度 年 •  $\mathcal{O}$ -緊急 でし 各 賀 玉 玉 地 県 土 土 年 のた。 総年 強 で 対 強 度 靱 額 度 災 豪 策靱は 二の化防 害雨 化十か

りけ備 IJ Þ ] ま な を 河 県 ょ す。 お急川、 いきます。 などにも 内 ク  $\mathcal{O}$ 箇が だけでも ではれず を が多い。 を はれず なけれず ため 防 災対 など 池 力 策 B 道 を ケ 路

に年年を計 計上されます。 数あればい整